

# 時局日誌 (四十九)

Y  
H  
生

九月十六日

會社經理統制令中改正(勅令第八五九號)  
港灣運送業統制令(勅令第八六〇號)外  
國保險會社ニ關スル件中改正(勅令第八  
六一號)製鋼原鐵製造獎勵金交付規則(商  
工省令第七九號)鐵道運輸規程中改正(鐵  
道省令第一五號)漆器販賣價格昭和十五  
年十二月告示第八四號中改正(商工省  
告示第八二一號)青化ソーダ最高販賣價  
格指定(商工省告示第八二二號)フェロ  
アロイ最高販賣價格指定(商工省告示第  
八二三號)鹽素酸カリ最高販賣價格指定  
(商工省告示第八二四號)酸化チタニウ  
ム最高販賣價格指定(商工省告示第八二

五號過)マンガン酸カリ最高販賣價格指  
定(商工省告示第八二六號)珪酸ソーダ  
及珪酸カリ最高販賣價格指定(商工省告  
示第八二七號)布帛製品販賣價格指定昭  
和十三年三月告示第二六一號中改正(商  
工省告示第八二八號)公布

昭和十六年度資金統制計畫ならびに同  
十六年度對滿支輸出入計畫は十六日の定  
例閣議に附議正式決定された

モスクワよりのAP電は「赤い星」級  
の報道として、レニングレード近傍の重  
要地點において獨ソ兩軍間に重戦車によ  
る凄慘なる夜襲戦が展開され、獨軍は數  
百の遺棄死體を残して潰走し、赤軍の大

勝利の裡に終了したと報じてゐるが、こ  
の激戦の結果、レニングレード防衛軍は  
二十五臺の重戦車、三臺の裝甲自動車と  
九門の野砲を鹵獲したと、これはソ聯情  
報局の公表した北水洋およびバルト海に  
おける大戦果(獨艦艇十隻、獨輸送船七  
隻、獨哨戒艇三隻を撃沈)につゞく捷報  
である。

十六日獨權威筋は十五日強力なる獨機  
の編隊がキエフ地區のソ聯軍を猛襲し  
旨發表した。またソ聯機械化部隊に對し  
ても攻撃を加へ、ソ聯自動車五百五十臺、  
戰車約二十臺を破壊した。

獨軍司令部十六日特別發表によれば先

週イルメン湖畔においてソ聯軍第十一、第二十七ならびに第二十四軍團を徹底的に殲滅した獨陸軍指揮官はブツシユ大將  
獨空軍司令官はケラー大將である。

右戦闘において獨軍は捕虜五萬三千、戦車三百二十、大砲六百九十五、その他各種武器を多數捕獲した。

イラン國政府は十六日國王レザイ・シヤイ・パールザイは病氣のため退位皇太子モハメツド・パールザイが即位した旨公表した。この日英ソ兩軍はテヘランに侵駐した。

### 九月十七日

會社經理統制令施行規則中改正（閣令第二二號）  
地方税法施行令第六條ノ件昭和十五年七月告示第六號中改正（内務大藏省告示第三號）  
洋紙配給統制規則第一條ノ規定ニ依リ洋紙左ノ通指定シ昭和十六年九月二十一日ヨリ施行ス（商工省告示第八二九號）公布

來る二十日の第二回航空日に際して週

信大臣から表彰される民間航空功勞者十五名が決定、十五日逓信省から次の通り公表された。この中本年新しく制定された『空の金鷄勳章』航空有功章を授與される者十名、表彰状を授與される者五名

で即ち河内一彦、飯沼正明、中尾純利、篠原春一郎、小川寛爾、羽太文夫、塚越賢爾、美濃勇一、田中勘兵衛、山口元松の十氏と吉田重雄、下川一、八百川長作、佐藤信貞、鈴木豊吉の五氏である。

十六年産米から實施することゝなつた。しかしして政府が買上げを行ふ場合は告示された最高販賣價格に石當り一圓を加算した額で買上げられるわけである。

訂正の趣旨は

(一) 最近の米穀事情に對應し、從來の上質米本位、食味主義の生産奨励方針をすて、質から量へといふ産米増強に重點をおいたこと

(二) 生産農民の經濟的利益を多少増進すること

である。

最近北鮮東海岸方面の海面に機水雷が浮流してをり、本邦漁船が接觸爆沈した事件が発生したほか、今なほ多數の機雷が漂流してゐる疑ひがあり、目下北鮮方面の夜間航行を禁止すると共に海上の清掃に努めてゐるが、これらの機雷はいづれもソ聯製にして本年七月ソ聯邦が浦鹽港前面に敷設せる水雷が流失したものであることは明かであるので、帝國政府は右事故の發生および危險状態の存續についてソ聯政府當局に對し最も嚴重なる抗議を提出した。

獨軍司令部十七日發表

一、東部戦線においては攻撃はいよゝ最大規模に展開してゐる。

一、北大西洋においては、獨潜水艦は敵貨物船六隻合計二萬七千トンを撃沈した。

### 九月十八日

揮發油及重油販賣取締規則中改正（商工

省令第八一號) 昭和十六年以降産内地支米ノ種類、銘柄及等級並ニ最高販賣價格ヲ定ム(農林省告示第六八五號) 内地精米ノ種類、銘柄及等級並ニ高高販賣價格ヲ定ム(農林省告示第六八七號) 銘仙最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第六五六號中改正(商工省告示第八三〇號) 洋筍筍類及卓子最高販賣價格指定昭和十六年七月第六三六號中改正(商工省告示第八三一號) 帶地類最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第五四六號中改正(商工省告示第八三二號) 齒科醫療器械販賣價格指定昭和十六年六月告示第五百六號中改正(商工省告示第八三二號) 齒科醫療器械販賣價格指定昭和十六年三月告示第二二〇二號中改正(商工省告示第八三三號) 國産カーボンブラック最高販賣價格指定(商工省告示第八三四號) 公布

内務省では過般休職となつた高野福島縣經濟部長の後任を十八日左の如く發令した。

青森縣經濟部長 野村 萬作  
任福島縣書記官(經濟部長)

静岡縣地方事務官 福島 貞雄  
任青森縣書記官(經濟部長)

本日左の通親任せられた。  
任海軍大將 海軍中將 豐田 副武

本日左の通親補せられた。  
海軍大將 豐田 副武

補吳鎮守府司令長官 海軍中將 日比野正治  
補軍事參議官 海軍中將 岩村 清一

補海軍艦政本部長 獨軍司令第十八日正午發表

一、ウクライナ戰線においてはドニエプル作戦は着々と進捗してゐる。

一、獨軍はレニングラード攻略戦においてトーチカを百十九を攻略した。

一、獨空軍はグリミヤ半島沿岸、ユーゼル島附近、ヴォルテヨフ南方および白

海などにおいてソ聯輸送船三隻三千ト

ンを撃沈、その他十六隻に重大損傷を

與へさらに驅逐艦一隻、潜水艦二隻、

水雷艇四隻を撃沈した。

一、對英戦においては獨快速艇隊は英船

團を襲撃、商船四隻計二萬五千トンを

撃沈した。

九月十九日

港灣運送業等統制令施行規則(遞信省令第八七號) 國家總動員法第三十一條第四

十二條港灣運送業等統制令第四十二條) 港灣運送業等統制令に基く團體の登記及

清算に關する件(遞信司法兩省令第二號) 朝鮮産大豆最高販賣價格指定(農林省告

示第六九〇號) 嶺山アセチリン燈第一號 最高販賣價格指定(商工省告示第八三

五號) ラヂアルボール盤(輸入品を除く) 最高販賣價格指定(商工省告示第八三六

號) 地下足袋最高販賣價格指定(商工省告示第八三九號) 公布

大審院部長判事 大森 洪太  
任司法次官

司法次官 三宅正太郎

任判事補大審院部長

大審院部長判事 宇野要三郎

退職を命ず

大審院判事 沼 義雄

補大審院部長

意義深き第二回航空日を前にして、十九日陸軍航空本部では支那事變勃發以來今日にいたるまで陸鷲の活躍による敵飛行機撃破数を合計一千九百八十五機と發表した。再建に狂奔する敵空軍はその途上において完膚なきまでに叩きつぶされ、その補給もまゝならず、いまでは敵機の片影さへ姿を見せず、新東亞の制空權は依然わが手にある。

支那事變敵飛行機撃破數

(事變勃發以來昭和十六年九月中旬まで)

撃墜 地上爆破 合計

一七四四 二四一 一九八五

晋察冀邊區作戰は九月初旬以來包圍圈内の根據地覆滅と敗殘兵の徹底的掃蕩が行はれてゐるが、八月下旬に比べて歴倒

的戰果を收めつゝある。九月一日より十五日までの綜合戰果次の通り

遺棄死體三、八五八、捕虜二、〇六四、重機一二、輕機三八、小銃一、二一三、手榴彈四二、八一五

支那派遣軍報道部九月十九日發表

太行山脈に巢くふ轟臻巖下の共產軍に對する殲滅戰は今なほ續行中で十四日までに判明せる戰果は敵遺棄死體二千七百八十一、捕虜千七百七十、捕獲品輕機二十六、擲彈筒七十五、小銃九百六十六、拳銃二百十三のほか兵舎、兵器庫、彈藥庫糧秣庫などの軍事施設多數を覆滅した。

今次湖南作戰の前哨戰ともいふべき大雲山作戰より十七日新墻河の線に至る迄

の綜合戰果は次の如くである。

遺棄死體二、七二八、俘虜一六五、捕獲品小銃四九〇、銃砲四、輕機四二、彈藥一六、五〇〇發

中支艦隊報道部發表

數日來陸軍部隊と協力、洞庭湖北岸の

敵を一掃しつゝありたる有力なる海軍揚子江部隊の一部は、十七日夜半突如新行動を起し、陸軍部隊と共同しつゝ、洞庭湖を横斷、反撃する敵をたちまちに制壓して南岸某地點に精銳平野部隊を上陸せしめたり。ひき續き海軍陸戰隊も他の一角を占領、目下潰走する敵を退撃中なり。

十九日の獨軍發表によれば、獨ソ開戰の六月二十二日以後八月三十日までの獨軍兵員の損失は陸軍および空軍を合せて戰死者八萬五千八百八十六人、負傷者二十九萬六千六百七十人、行方不明二萬二千九百九十九人である。またこの期間の飛行機の損失は七百二十五機で、ドイツ飛行機生産高の一箇月分の一部に過ぎないとなほ獨ソ開戰後赤軍の捕虜數は百八十萬人以上に達し、戰死者はそれ以上に上るとドイツ側で發表してゐる。ドイツ側は右によつてはじめて獨軍の損失を發表したが、これはソ聯側が獨軍の損失百五十萬乃至二百萬なりと主張してゐるのを反

取せんとするものである。

## 九月二十日

勞務統制委員會官制（勅令第八七三號）  
食肉配給統制規則（農林省令第七六號）  
馬の最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第三五三號中改正（農林省告示第六九二號）  
箒蜀黍穗稈及箒蜀黍穀實最高販賣價格指定（農林省告示第六九三號）  
和裝等既製品最高販賣價格及和裝等既製品最高裁縫料附屬品附指定（商工省告示第八四〇號）  
眞綿、絹綿製既製品最高販賣價格及眞綿絹綿製既製品最高裁縫料（附屬品附）指定（商工省告示第八四一號）  
寢具等既製品最高販賣價格及寢具等既製品最高裁縫料（附屬品附）指定（商工省告示第八四六號）  
枕等既製品最高販賣價格及枕等既製品最高裁縫料（附屬品附）指定（商工省告示第八四三號）  
旗等既製品最高販賣價格及旗等既製品最高染色加工料指定（商工省告示第八四四號）  
八掛等最高販賣價格指定（商工省告示第八四五號）

内務機關販賣價格指定昭和十六年一月告示第三六號中改正（商工省告示第八四六號）公布

二十日拂曉の泪水渡河戦は壯烈極まりなきものであつた。まる二日間全く不眠不休で薛岳麾下第四、第三十七兩軍の敵を急追しつゞけて來た我が諸部隊は泪水北岸に殺到するや、直ちに渡河せられ南岸の敵諸陣地を風潰しに覆滅し、薛岳が防衛の第二線と自負する泪水沿岸の防備はもろくも潰え去つたのであつた。

なほこの戦闘で得た戦果は敵遺棄六死體百、捕虜九十五、捕獲品連射砲三門、チエコ機銃三、小銃彈藥など多數である。十九日朝以來敗走の敵を急追しつゞひた押ししの猛進撃をつゞけた我諸部隊は同夜も徹夜行軍、二十日早朝濁流滔々たる泪水敵前渡河に成功、午前十一時遂に要衝歸義に突入これを占據した。

獨軍部筋は二十日午前獨軍はキエフ市内の各地區における赤軍の抵抗を次次に

排除しキエフ全市を完全に占領した旨言明した。

二十日獨軍發表によれば、獨軍はリガ灣のウォルムスおよびムーンの兩島を十九日占領、またバルト海のエーゼル島にパンコフ大尉の指揮する一部隊が陸上に成功し、同島の完全占領も近き將來に豫想される状態となつた。

## 九月二十一日

二十日磊石山を占領、湘江江口を扼して湘潭水路を確保、なほ湘江右岸を南方に向つて進撃中の海軍陸戰隊二十一日湘潭水路啓開の任に當れる海軍江上艦艇および陸軍部隊と協力、南方に敗走する敵主力を追ひ、午後三時五十分敵の要衝蘆林潭（營田西南方九キロ）に突入これを占領した。

二十一日獨軍司令部特別發表——キエフ東方で行はれてゐる大包圍戰において獨軍ライヘナウ元帥の指揮する部隊およびクライスト上級大將、グデリアン上級

大將の指揮する戰車部隊は現在までです  
でに赤軍捕虜十五萬人、戰車百五十一臺、  
大砲六百二門をそれらに捕獲し包圍の環  
は目下急激に縮小されつゝあり。

九月二十二日

鐵製品製造制限規則（商工省省令第八二  
號）陸軍需品補給規則（陸達第七三號）鐵  
製品製造制限規則に依る物品の指定（商  
工省告示第八四八號）公布

洞庭湖東南岸の山野を疾風の如く席卷  
して展開された今次湖南作戰二十一日ま  
での綜合戰果につき、支那派遣軍報道部  
では二十二日つぎの通り發表した。

敵遺棄死體四千七百六十七、捕虜五百  
四十四、鹵獲品山砲一、重迫撃砲二、  
重機十二、輕機十五、小銃千八十、同  
彈藥五十萬發、他に多量の米、軍需品  
我が部隊は二十日つひに汨水を渡河、  
二十一日附近の殘敵を掃蕩したが、去る  
十四日以来二十日までの綜合戰果は左の  
通りである。

遺棄死體六百、捕虜百二十二、鹵獲品  
連射砲三門、重機三、輕機八、小銃二  
百六十、小銃彈七萬、手榴彈千七百、  
地雷五十、その他多數

米國務省は二十二日夕刻「九月十九日  
ピンクスター號がアイスランド近海にお  
いて沈められた」旨發表した。

九月二十三日

第十回支那事變生存者論功行賞（陸軍  
第九回）は二十三日賞勳局ならびに陸軍  
省から發表された。今回行賞の恩命に浴  
したのは上海戰當初川沙鎮および吳淞附  
近に上陸し羅店鎮、月浦鎮、南翔附近の  
戰鬪に引つゞき常熱、無錫、鎮江への追  
撃戰に参加した山室部隊、徐州附近の警  
備に任じ、その間蘇北作戰、于學忠軍討  
伐戰等に從事した田中（久）「鷲津」部隊、  
航空部隊中重慶、蘭州等の奥地爆撃、ノ  
モンハン附近の戰鬪に参加した原田部隊  
ノモンハン戰に活躍した三上部隊、ノモ  
ンハン戰において航空機の整備、飛行場

の警戒等地上勤務に偉勳を樹てた神保部  
隊、山本勝部隊中山部隊に屬する軍人（將  
官を除く）軍屬五萬四千餘名のほか、す  
でに行賞の發表せられた部隊に屬する一  
部將官が含まれてゐる。そのうち金鷄勳  
章を授與せられたものは九百二十一名、  
である。

四邑地方の作戰で二十三日正午までに  
判明した戰果の概要は次の如し。

一、交戰兵力 第五百十六師を主とし一  
部隊安隊、自衛隊に屬するものを合む  
約一萬

二、敵に與へた損害 遺棄死體のうち確  
認せるもの二、三六九、捕虜一、二四三  
鹵獲品重輕機小銃など合せて約八百、  
その他兵器彈藥多數

三、我が方の損害 戰死二一、戰傷四一  
既に三十八萬に達する赤軍を捕虜とな  
し、約五十個師團を殲滅したキエフ東方  
の獨軍の大包圍殲滅戰は、その全掃蕩戰  
が近く終結した曉は、世界戰史空前の大

戦果となるであらうとドイツ軍當局では期待してゐる。すなはち有名なタンネンベルヒの包圍戦における捕虜の数は十萬、ミンスタ、ピアリストク包圍戦では四十萬、スモレンスクでは三十一萬の捕虜を出してゐるが、これに比較して今回の戦果は捕虜の数のレコードを作るであらうと見られてゐる。

### 九月二十四日

海軍航空廠令（勅令第八七五號）昭和十六年の災害被害者に對する租税の減免及徴收猶豫に關する件（勅令第八七九號）日本發送電株式會社と東北振興電力株式會社との合併に關する件（勅令第八八〇號）中華民國に於ける指定外國人關係取引取締令（外務省令第三五號）タイヤ用バルブインサイド最高販賣價格指定（商工省告示第八五三號）ゴム靴最高販賣價格指定（商工省告示第八五四號）學童服、警防團服及青年學校訓練服販賣價格指定昭和十六年五月告示四五五號中改正（商

工省告示第八五號）蛇籠類最高販賣價格指定（商工省告示第八五六號）公布

昭和十六年度豫算節約に關する方針については、前内閣において去る七月十五日の閣議で決定、現内閣も七月二十五日の閣議において、この根本方針を踏襲することに成り、爾來政府は銳意具體案作成を急いでゐるが、この間において國際情勢の緊迫化に伴ふ十六年度物資動員計畫その他の改編を餘儀なくされたので、二十四日の閣議にこれを附議決定した。しかしして本年度豫算の節約額は一般會計八億三千四百七十餘萬圓、特別會計十四億九百七十餘萬圓にして合計二十二億五千四百四十餘萬圓に上り、この内各會計相互間における重複勘定を整理した純節約額は十三億二千三百三十餘萬圓で、これを十五年度豫算の純節約額六億四千二百餘萬圓に比し實に倍額に達する大節約に當るわけである。

ヂブチのフランス放送局二十四日の發

表によれば、佛領ソマリランドのオボク近海の英軍艦五隻は同水域において佛艦を拿捕或は撃沈した。

### 九月二十五日

臨時馬の移動制限に關する件（陸軍農林省令第一號）賃金統制令施行規則「昭和十五年十月省令第四六號」中改正の件（厚生省第四五號）帽子の販賣價格指定昭和十六年三月告示第二四五號中改正（商工省告示第八五九號）軸受の販賣價格指定昭和十六年一月告示第六號中改正（商工省告示第八六〇號）磁器電氣用品の販賣價格指定昭和十五年十二月告示八四二號中改正（商工省告示第八六一號）公布

任專賣局長官 專賣局部長 山岡鐵之助

海軍陸戰隊は二十四日午後四時、強硬なる敵の抵抗を排して菅田に上陸遂にこれを占領せり。

泪水南岸二十五キロの線に直徑八キロ内外の包圍陣二個を完成したわが各部隊

は、二十四日夜より俄然猛攻を開始し、  
 急峻な山嶽地帯の敵陣に突入、二十五日  
 朝包圍圏内の敵第三十七軍、第二十六軍  
 の總勢約十萬に殲滅的打撃を加へ事變開  
 始以來稀に見る大戦果を収めた。遺棄死  
 體數萬に達する見込。

わが航空部隊は二十五日拂曉を期し大  
 編隊を以て敵が防衛に狂奔せる第九戰區  
 司令部所在地長沙大爆撃を實施せり。午  
 前七時四十分敵の猛烈なる銃砲火を排し  
 て爆撃を開始、長沙中心市街にある督軍  
 公署、行政廳をはじめ軍需倉庫、燃料倉  
 庫、火藥庫、軍事工場、兵營などの軍事  
 施設に必中彈を浴びせ、これを潰滅せし  
 めたり。

ソ聯情報局二十五日午前發表  
 一、全戦線にわたり戰鬪繼續中  
 一、二十二日ソ聯空軍は空中戦と飛行場  
 襲撃により獨機七十五機を撃破した。  
 ソ聯空軍の損失二十八機  
 二十五日獨軍司令部特別發表によれば

獨潜水艦は西アフリカ沖合において英國  
 に向ふ十二隻より成る護送船團を襲撃、  
 その中十一隻、合計七萬八千トンを撃沈  
 した。

大日本壯年團聯盟では二十四日理事會  
 を、また二十五日には評議員會を開いて  
 協議した結果、單位團(市町村)二千五  
 百、團員二十餘萬をあげて新生翼賛壯年  
 團に發展的合流することに決定した。

### 九月二十六日

農機具最高販賣價格指定(農林省告示第  
 七一七號)支那産食用胡麻最高販賣價格  
 指定(農林省告示第七一八號)防腐木材  
 最高販賣價格指定(農林省告示第七一九  
 號)硝化綿纖維素擬革最高販賣價格指定  
 (商工省告示第八六四號)鋳力板製及ロ  
 一モ板製王冠最高販賣價格指定(商工省  
 告示第八六五號)公布

日獨伊三國條約締結の一周年を二十七  
 日に迎へて、伊藤情報局總裁は廿六日午  
 後七時廿分AKからのマイクを通して左

の如き記念放送を行つた。

『本條約は世界の平和を維持し、東亞の  
 安定を確立するわが肇國の精神を具現  
 したもので、昔時住々その例を見た軍  
 事同盟の如く戰爭遂行に利便を得んと  
 するものではなく、世界の動亂化を防  
 止し世界の平和を確立するところに根  
 本方針が存在する』

二十六日獨軍司令部特別發表 メエフ  
 東方の包圍殲滅戦における赤軍の捕虜は  
 四十九萬二千に達した。この數はなほ續  
 々増大しつゝある。

ソ聯情報局發表によれば二十五日は依  
 然として全戦線に戰鬪が繼續され、二十  
 三日赤軍は空中戦および高射砲により獨  
 機七十を撃墜、飛行場において六十八機  
 を破壊した、赤軍損害は廿六機である。

### 九月二十七日

家兎屠殺制限規則中改正(農林省令第七  
 七號)カーバイド配給統制規則中改正(商  
 工省令第八三號)鉛最高販賣價格指定(農

林省告示第七二三號) 布靴最高販賣價格指定(商工省告示第八六九號) 公布

時局下意義深い日獨伊三國同盟條約締結一周年記念日の二十七日は政府、民間双方で彩り多い記念行事が催された。午後零時外相官邸では豊田外相主催の午饗會が開かれ、席上豊田外相の挨拶についてオット、インデルリ獨伊兩大使もそれぞれ所懐を披瀝した。

中支軍發表 軍は早淵部隊をもつて本九月二十七日午後六時二十五分長沙に突入せり。

わが諸部隊は二十七日朝長沙東北方四キロ瀏陽河北岸に進出し、この地全面の敵を猛攻中であつたが、突然敵前渡河を執行し、本流を乗取つて對岸へ上陸、突撃に次ぐ突撃をもつて午後六時二十五分遂に待望の長沙へ突入、感激の日章旗を打ちたてた。

わが諸部隊は二十三日拂曉より二十七日未明にかけ、陸軍の協力を得て瀏陽西

方西、南方および南方十キロ乃至二十キロの地區に蟠踞する敵暫編第九師約二千に對し猛烈なる攻撃を加へ、徹底的に撃破したが、この戦闘におけるわが軍の戦果左のごとし。

敵遺棄死體約三百、鹵獲品チエツコ輕機三、小銃八十、擲彈筒七、拳銃三、小銃彈約一萬五千、その他多數、わが損害輕微

現地軍幕僚談 薛岳敗れたり、第九戰區潰えたり、湖南の鐵壁皇軍の怒濤に呑まれたり、作戰旬日にして長沙城頭日章旗翻る、山上四百餘州を眺むれば、寂として敵影なし、蔣黨軍の衰弱また憐むべし、重慶への關門はすでに開かれたり、速かに防守せざれば、再び旬日を出でずして蔣將軍の頭に秋水閃かん、乞ふ、速かに全軍を名集して、焦土重慶死守を圖れ、吾人悠々汝の戦備を待たん。

### 九月二十八日

長沙より雪崩を打つて潰走する薛岳廳

下の大軍の退路を遮斷すべく、永安市(長沙西方二十五キロ)方面より南に向ひ殺到した我諸部隊は、二十八日拂曉猛烈なる敵の抵抗を冒して瀏陽河上流の敵前渡河を敢行、同夜引續き諸部隊は隨所に敵を捕捉殲滅しつゝ、怒濤のごとく敗將薛岳の據る株州に向つて猛進撃をつゞけ、雪崩を打つて敗走する敵に十字砲火を浴びせつゝ、破竹の勢をもつて進撃また進撃、同夜九時先遣隊の一部は遂に株州域の一角に突入した。

岳南作戦に呼應し、彭澤西南方二十キロの地點へ二十四日夜より牽制攻撃に出て來た顧祝同麾下の第四百十六、七兩師の主力約三千は、方家峰正面で我が各部隊に邀撃され、四日間にわたつて磨礮の銃火を受けたが、二十七日正午の戦果は左のごとくである。

敵遺棄死體五百六十四、捕虜二十九、鹵獲品輕機三、同彈五千二百五十、小銃五十、同彈二千三十、銃劍三十七、

九月二十九日

手榴彈百六十、その他多數

鍛銅品最高販賣價格及鍛造具高加工價指定(商工省告示第八七一號) 廣幅交織絹織物最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第六五五號中改正(商工省告示第八七二號) 事務文房具販賣價格指定昭和十六年二月告示一五二號中改正(商工省告示第八七四號) 蓄音器用レコード販賣價格指定昭和十六年六月告示第二八〇號中改正(商工省告示第八七五號) 公布

去る二十五日來突如行動を開始した諸部隊は、二十七日未明巖家園(武寧東方四メロ) 老鹿頭(武寧東北九キロ) 附近に蠢動する新編第十六師第四十八團および第四十六團を攻撃、逐次武寧に向け頑敵を壓迫しつつ破竹の勢で猛進、同日夕刻八字港北方高地より萬家山を突破、さらに張家隆(武寧東方二キロ) の敵陣地に對し猛攻中である。現在までに判明せる戦果次の通り、

敵遺棄死體一五〇、捕虜二二、鹵獲品輕機一、小銃三六

ソ聯情報局發表 ソ聯軍は廿八日夜も全線に互り敵と戦闘を繼續した。

一、南部戦線の一地區ではスミルノフ將軍およびカリトノフ將軍麾下のソ聯軍はルーマニア軍歩兵第二、第四旅團を撃退し敵軍は二千五百以上の死體を遺棄して潰走した

一、西北部戦線の一地區でソ聯空軍はトラック四十臺、裝甲車五臺、砲兵陣地三箇所を破壊し敵歩兵部隊を爆撃した

一、他の一地區においてソ聯空軍は敵戦車三十臺、トラック四十臺を破壊し獨軍一個中隊を殲滅した

ソ聯情報局二十九日夕發表  
一、二十九日もソ聯軍は全戦線にわたり頑強に戦闘を續けた  
一、ソ聯空軍は二十六日獨機百十三臺を撃墜破し、さらに二十七日には空中戦で三十七臺を撃墜するとともに百十三

臺を地上撃破した、ソ聯機のは損害二一八臺である

伊軍司令部發表によれば航空母艦一隻戦艦一隻ならびに巡洋艦(隻數不明) の護送をうけ、二十七日ジブラルタルを出港した英護送船團は二十七日大擧サルジニアの空軍基地を飛び立つたイタリア空軍の攻撃を受けた。海空相呼應する大會戦は二十七日午後十時にいたるまで十三時間の長きにわたつて繼續されたが、この間イタリア空軍は四回にわたつて英護送船團を強襲し、イタリア空軍は英巡洋艦三隻と輸送船三隻を撃沈し、大型軍艦二隻、小型船六隻と水雷艇に損害を與へた。更に英伊兩空軍の激戦の際英機六機は炎に包まれて撃墜された。

九月三十日

石炭配給調整規則中改正(商工省令第八四號) 臨時配合肥料販賣價格指定昭和十六年八月告示第五二號中改正(農林省告示第七三二號) 公布

第十一回支那事變生存者論功行賞（陸軍第十回）は三十日賞勳局ならびに陸軍省から發表された。今回行賞の恩命に浴したのには、事變當初吳淞附近に敵前上陸を敢行、上海戦をはじめ徐州會戰、武漢攻略戰襄東會戰、昭和十四年冬期作戰等に參加した山脇（藤田）部隊、河邊兵團として蘆溝橋事件に當面し蘆溝橋南苑附近に奮戰、平津地區の警備に任じたのち一部隊は忻口鎮附近の戰鬪陰州會戰等に參加、ついで中支戰線に轉戦して武漢攻略戰、粵漢線の遮斷等に勇戦した本間（雅）部隊に屬する軍人（將官を除く）軍屬で、その他にすでに行賞の發表せられた部隊の一部將官が含まれてゐる。そのうち金鷄勳章を授與せられたものは四千九百七十三名、である。

支那派遣軍報導部發表 今次湖南作戰開始以來、我が荒鷲各精銳部隊は連日拂曉とともに出動秋酣の湖南戰場を縱横に驅り、地上作戰部隊に密接に協力せり。

すなはち我が當面の敵狀および遠く敵後方の搜索に任じ、極めて有利なる情報を提供するとともに、地上各兵團の指揮連絡に任じまた常に地上部隊の猛攻撃に呼應して、頑強に抵抗する敵陣地を爆砕しあるひは我が包圍網の完成敗敵の退路遮斷を策すとともに、敵増援部隊を隨所に捕捉爆撃して、その行動を掣肘しあるひはまた我が猛追撃に雪崩をうつて潰走する敗敵を求めて風潰しに捕捉殲滅するなど、地上作戰部隊の活動と相俟ち、空陸一體戰の使命を發揮、敵陣營を震撼せしめ、その戰果赫赫たるものがある。本三十日までの戰果左の通り

出動回数五百三十、出動總機數〇〇〇  
○、攻撃せる敵兵力六萬四千、確實に破壊したる敵軍用列車三十八輛ならびに船舶五百三十隻、軍橋七、攻撃破壊せる敵根據地長沙、株州、劉陽、永安、平江、關王橋、水口橋、馬鞍鋪、福林鋪、水渡寺、上沙市その他

ソ聯政府は廿日英米ソ三國會談開始につきタス通信社を通じ左のごときコミユニケを發表した。

英米ソ三國代表の會談は二十九日よりモスクワにおいて開始された。第一回會談においてはソ聯首席代表モロトフ外務人民委員、ビーヴァアルツク英使節團長、ハリマン米使節團長はそれぞれ簡單なる挨拶をなし、ナチス・ドイツに對する鬪争における英米ソ三國の完全なる結合と牢固たる決意を披瀝した。ついで會談は議事日程を決定し數個の委員會を任命したがこれら委員會は直ちに活動を開始した。なほスターリン議長は二十九日ビーヴァアルツク英使節團長、ハリマン米使節團長と第二回會見を行ひ、同會見はモロトフ・ソ聯首席代表ならびにリトヴィノフ前外務人民委員も列席した。

### 十月一日

林業用苗木最高販賣價格指定（農林省告

示第七三五號)故銅等販賣價格指定昭和十五年四月告示第一八〇號中改正(商工省告示第八七九〇號)石炭販賣價格指定昭和十六年四月告示第二七四號中改正(商工省告示第八八〇號)從業者移動防止事業指定昭和十五年十一月告示第三五六號中改正(厚生省告示第四二六號)勞務手帳法施行令事業指定(厚生省告示第四二八號)公布

任電氣廳長官  
郵務局長 藤井 崇治

岩崎支那派遣軍報道部長は一日部長談を發表、重慶が長沙失陥を否認して、英米に對し自軍抗戰力を誇大に擬裝しつゝ、あるデマ宣傳を徹底的に粉砕した。

山西南部沁河上流地區東峪村(潞安西方五十五キロ)附近における武士敏麾下中央軍第九十八軍の包圍殲滅戰法の戰果敵遺棄死體一千九百四十六捕虜五千十七、鹵獲品山砲二、迫撃砲八、重機二十二、輕機百三十二、その他多數

わが損害は戰死見習士官一、兵二、負傷兵五

モスクワ來電によれば同地開催の英米ソ三國會談は一日正午にいたり英米側が『ソ聯軍民兩當局の要求するところはすべてこれを實際的にソ聯側の望むまゝに供給することに同意を與へ、他方ソ聯側においても英米兩國に對し兩國がもつとも必要とする原料品を大量に供給する旨同意し』こゝに同會談は實質的に終了を見るにいたつた。

豐肥線大分驛一日午前十時十九分發列車は中判田、竹中驛中間の河原内川橋を通過中脱線し、機關車は鐵橋を通過したが、第一、第二、第三客車は河中に墜落、第四車は橋梁上に残つた。

十月二日

石油代用燃料使用裝置統制規則(商工省令第八五號)石油代用燃料使用裝置獎勵金交付規則中改正(商工省令第八六號)商工組合中央金庫法施行規則中改正(商

工大藏省令第一號)塗料販賣價格指定昭和十六年四月告示第二八四號中改正(商工省告示第八八一號)石油代用燃料使用裝置種類及型式並に統制機關指定(商工省告示第八八三號)醋酸壘最高販賣價格指定(商工省告示第八八六號)家庭用防火水槽最高販賣價格指定(商工省告示第八八七號)公布

京漢線北岸站附近より黃河を渡河南下したわが精銳部隊は秋突清き河南の戰野を南下猛進、二日正午早くも孫蔚如軍の據點榮澤を占領、鄭州北方五里の地點に迫つた。

意氣軒昂たる我が河南進攻諸部隊は二日午後あらゆる敵の抵抗を排除し、豫定通りの前進を續け中央突破の諸部隊は一部をもつて渡河點の側面を脅かしてゐた。頭、崗姚店堤の敵陣地を確保して友軍の渡河を有利ならしめるとともに、主力は鄭州二里半の地點に到着した。

今次湖南作戰は赫々たる大戰果を收め

たが、九月三十日までの総合戦果は次のごとく莫大に上つてゐる。

戦場において確認した敵遺棄死體六萬一千七百十九、捕虜六千五百六十七、鹵獲品は重砲山砲等二十一、速射砲十七、迫撃砲四十四、重機百七十四、輕機七百二、小銃七千五百六十二、擲彈銃および筒四百七十、各種砲彈二萬二千五百、重輕機小銃の彈藥三百五十二萬八千七百、その他電話器など機材多數

海軍省公表 十月二日九州北西海面における夜間作業中伊號第六十一潜水艦と水上艦との衝突事故あり、乗員の一部は直ちに救助せられたるも同潜水艦は間もなく沈没せるを以て目下全力を盡して救難作業中なり、衝突せる水上艦には大なる被害なし。

### 十月三日

臨時郵便取締令（勅令第八九一號）國營牧野放牧規程（農林省告示第七四四號）

海軍々需用特殊規格用材販賣價格指定（農林省告示第七四五號）上草履最高販賣價格指定（商工省告示第八八九號）木製廢器最高販賣價格指定（商工省告示第八九〇號）公布

第十二回支那事變生存者論功行賞（海軍第五回）および第四十回死歿者行賞（海軍第二十一回）は四日海軍省ならびに賞

勳局から發表された。今回の恩賞に燦たる名を連ねる勇士は何れも世界に名を馳す海の鷲猛で、そのうち特に功績拔群として優賞せられたものは渡洋爆撃の指揮官竹中龍造大佐、渡洋爆撃、奥地爆撃に感狀七回を贈けられた入佐少佐、上海戦の初頭下駄履き機で活躍した宮田大尉らをはじめ二十五名、一般殊勲者は親鸞千田貞敏、三木彥彦兩大佐、「岡村サーカス」をもつて有名な岡村中佐、漢口上空で敵五十餘機を撃墜した小園少佐ら百十七名、殊勲者合計百四十二名で、渡洋大爆撃をはじめとして敵空軍を殲滅した海

軍の武勳はこの厚き褒賞によつてさらに一段の輝きを加へてゐる。なほ同時に發表された死歿者行賞の特典に浴したものは昭和十三年五月二十八日より十五年四月十四日の間における殉職者、戦病死者のうち軍人は後藤文二大尉以下十二名、軍屬十六名、計二十八名である。

政府は南下の時局に鑑み外國諜報網の暗躍に對しこの際斷乎たる方策を講じ、いやしくもわが國策に背反する諜報、謀略、宣傳等の活動を徹底的に禁遏すると同時に、特に國防上祕密を要する事項が往々にして不用意のうちに海外に漏泄されるのを取締るため、かねてより憲法第八條にもとづく緊急勅令として臨時郵便取締令の制定につき準備を進めてゐたがこの程樞密院の御諮詢を経て上奏御裁可を仰ぎ四日勅令ならびにこれにもとづく逡信省令、逡信省告示を公布する運びとなつた。しかして勅令は即日施行されるが、省令ならびに告示はこれを十分一般

に周知せしめる必要があるのである。二十日施行することゝなつた。

臨戦下國民食糧の自給強化が切實に要求されてゐる折柄、米穀の本年度收穫高はすこぶる注目されてゐるが、農林省は三日午後四時十六年産米の第一回豫想收穫高（九月二十日現在統計課調査）を左のごとく發表した。すなはち總收量は五千九百十三萬石で、前五箇年平均實收高に比すれば一割二厘の減、前年に比しても二分八厘の減で、昭和十年の五千七百四十五萬石以來の大減收である。

ドイツの第三回戦時下冬季救濟事業開會式におけるヒットラー總統のドイツ國民に對する演説は三日午後五時三十五分（日本時間四日午前零時三十五分）から約一時間にわたり行はれた。ヒットラー總統は將來の作戦あるひは戦争の繼續に關する見通しについて何らの暗示も與へなかつたが、第一に現在においてすでに赤軍の主力が潰滅されたことを宣言したこ

とと、第二にチャーチル首相一派が英國を指導してゐるかぎり對英和平提議の意思なしと斷言した二つの點がベルリン政界において重視されてゐる。ラジオに乗つたヒットラー總統の聲は從來の演説に比して終始莊重に聞え、ドイツが今全力を賭して大戦争を行ひつゝあるとの悲壯な印象を與へた。

UPベルリン電か二日レニングラード戦線よりの軍報道として傳へるところによれば、百隻以上に上るソ聯戦闘艦、重巡洋艦、輕巡洋艦、驅逐艦、潜水艦が、クロンシュタットおよびレニングラードの中間で獨軍の民にかゝり、獨空軍の連續爆撃を受けてゐるといはれる。

#### 十月四日

雜穀配給統制規則（農林省令第八一號）大豆及大豆油等配給統制規則中改正（農林省令第八二號）臨時郵便取締令第一條の命令に關する件（逓信省令第九〇號）臨時郵便取締令第三條の命令に關する件

（逓信省令第九一號）生花切花及枝物類最高販賣價格指定（農林省告示第七四七號）黃蜀葵最高販賣價格指定（農林省告示第七四八號）米糠及米糖油粕價格指定昭和十五年三月告示第一〇五號中改正（農林省告示第七五〇號）炬燵及其の附屬品販賣價格指定昭和十六年一月告示第五四號中改正（商工省告示第八九二號）鋼製口金附屬電球及鋼製故口金最高販賣價格指定（商工省告示第八九三號）鋼製電球口金最高販賣價格指定（商工省告示第八九四號）醫藥品最高販賣價格指定昭和十六年八月告示第九號中改正（商工厚生省告示第十一號）公布

内務省では緊急災害土木費補助支出につきかねて各府縣の要求額を査定してゐたが、三日の閣議で全要求額に對する五割の四百七十八萬六千圓を第二豫備金より支出することに決定した。各府縣に交付すべき決定額は左の通りである。（單位千圓）

福島四二九、茨城四〇六、栃木四〇二  
靜岡三五五、兵庫三四三、群馬二七八  
宮城二七一、岐阜二六六、山口二四七  
山梨二一四、埼玉二一一、愛知二一一  
福岡一四九、長野一二八、廣島一一七  
神奈川一一六、岡山一一三、徳島九五  
鳥根九五、岩手八八、鳥取七一、佐賀  
六九、山形五八、千葉五四

外務當局談 政府は今般在波蘭帝國大使館を廢止するに決し其の手續を了したが、これと同時に在京波蘭大使館は已にその職務を終了せるものと認め同國大使へその旨通達した。

我が各部隊は四日午後零時半つひに鄭州を攻略日章旗を掲げた。  
減水期に至り揚子江は機雷シーズンになつたので、江南の敵浮雷隊は嚴重なわが警備網をくぐり蠢動を開始したが、野崎、谷、藤井、日本の諸部隊は、敵第四十五師の一部が三日安蘇省池州上流附近から機雷を敷設せんとして工兵隊、浮

雷隊などをとらひ、秋浦を経て進攻して來たのを邀撃、徹底的に撃滅し、放流直前の大型機雷七個を捕獲處分した。その後さらに判明せる戦果はつぎの通り、

- 遺棄死體二百二十七、捕虜百三十六(うち將校三)
- 歸順二、鹵獲品迫撃砲一小
- 重機一、輕機七、小銃四十一、自動、銃手榴彈各七、拳銃、銃劍、彈藥等多數

### 十月五日

南支軍報道部發表(五日午後四時) わが軍は九月月上旬福州附近撤去以來、高度の弾力性を保持し、對敵封鎖線外周附近の掃蕩、檢索ならびに敵匪蟠踞地の討伐を隨時隨所に敢行するとともに東江、廣東北方、北江、四邑など各方面に進攻作戦を斷行し、いづれも多大の戦果を收めた。その戦果の重なるもの左のごとし、

- 一、確認せる敵の遺棄死體六、二九一
- 二、捕虜および歸順投降者六八一
- 三、鹵獲品の主なるもの

洋砲四四、重輕機五六、小銃二、五〇  
五、各種彈藥一四一、六八一、桐油九、七三三、罐燃料および食料油五、六一  
四、食鹽八〇〇俵、その他武器彈藥  
被服糧食など多數

### 十月六日

内地產獸毛最高販賣價格指定(農林省告示第七五一號) 眞綿及加工眞綿最高販賣價格指定(農林省告示第七五二號) 公布  
湖南、西江兩方面作戰で海軍部隊は陸軍部隊に協力し武勳を樹てたが、海軍の綜合戰戰果は左のごとくである。  
▽揚子江艦艇の有力なる一部は九月十七日夜半より行動を起し、陸軍輸送船團を護衛誘導しつゝ洞庭湖を横斷、十八日午前七時二十分陸軍隊の蝦湖山に揚陸占領したが、この間湖上の艦艇は陸軍部隊の青山占領およびその東方嚴寥山における掃蕩戦に呼應し、敗走する敵を砲撃撃破した。一方航空部隊は敵寥山、營田、磊石山における敵部隊お

よび陣地を爆撃多大の損害を與へ、十九日艦艇は陸軍部隊の作戦に協力湖江下流において敵機雷七個を處分し、同日午後三時十五分磊石山を占領、同五時二十分陸戦隊の一部は陸軍部隊と協力し敵要地鹿角および九馬嘴を占領した。二十日艦隊は主として青山南方横嶺湖方面の攻撃に任じ、二十一日宮田下流二キロの敵山砲陣地を砲撃撃破した。また磊石山前面における敵機雷五十七個および大防材を爆破し水路啓開に成功、陸戦隊は陸軍部隊の蘆林潭攻略に呼應して附近の敵陣地を覆滅した。艦艇は洞庭湖東南岸沖に進撃し湖江口の敵要地を相ついで攻略し、水路啓開隊の一部は二十二日既に湘江を溯航、その一部隊は磊石山南方の水路偵察を強行し、二十三日には磊石山上流四キロに至る水路啓開を完了した。一方蘆林潭方面においては陸軍部隊の進撃に協力し、廿四日午前十時には白魚機

を占領、同午後四時には營田を占領した。二十五日には夾口水路の啓開、營田前面の機雷の清掃を完了、廿六日營田上流二キロの地點を到達し、廿斗日には營田上流斗米嘴にいたる十キロの水路を啓開した。この間航空部隊またこれに呼應して二十四日午前午後三回にわたり錫江口附近の敵陣地を爆撃、廿五、六の兩日斗米嘴周邊の敵野砲陣地を攻撃、二十八日は斗米嘴および烏龍嘴の敵據點軍事施設など爆碎した。▽また九月二十日南支西江地區を急襲のため敵前上陸せる陸軍部隊に協力して廣東方面における有力なる海軍部隊はその一部をもつて西江溯航作戦を開始し、他の艦艇は二十日早朝陸軍部隊の廣海海岸敵前上陸を支援し、二十一日陸軍部隊を側面より擁護した。また潭江湖航部隊は水路の啓開に従事する一方陸軍部隊に協力、二十三日新昌を確保、廿四日には赤堪埠に進出した北江

湖航部隊は陸軍部隊に協力、二十七日には清遠下流十マイルまでの水路啓開に成功、廣海方面に進撃した艦艇は二十四日敵武装大型ジャンク九隻および敵陸上部隊に猛烈なる銃砲撃を加へ殲滅的打撃を與へた。處分した敵機雷は湘江において百十五個、南支方面において七百三個、計八百十八個、その他湖南作戦において百一個である。わが軍は秋冷の蘇北原を疾驅、敗殘共產軍を追つて隨所に赫々たる戦果をあげてゐるが、九月中の綜合戦果は左の通りである。

敵遺棄死體一〇七八、捕虜一五八、齒獲品小銃五八七、同彈藥二〇、三四五、その他馬匹など多數

山西南部沁河上流地區に蟠居する共産軍陳賡の新編第六旅、薄一波の決死第一縱隊および五千、および中央軍武士敏の第九十八軍など山西南部の殘敵殲滅を期し、去月二十二日來沁河作戦を展開中で

あつたわが各部隊は中央直系武士敏軍の  
殘敵を剿滅し、さらに共產軍新編第六旅  
および決死第一縱隊に對しては、馬壁村  
(臨汾東方四十キロ)を廿二日來掃蕩、陸  
蒼伊丹、後藤兩部隊もこれに協力して大  
打撃を與へ、敵遺棄死體六六三、捕虜七  
〇八、鹵獲品重機三、輕機二、小銃二九  
一を得、同旅主任參謀畢禎同政治馮克忠  
および第六團長などを捕虜とした。

日米會議がいかなる發展を見ようとも  
加州在住日本人及び日系市民は公正な態  
度を持してゐるが、日本人に對し不法な  
迫害を加へるごときことのないやうに  
するといふ主旨により、「日系市民および  
在米日本人保護委員會」なる團體が米人  
指導者の間に組織され六日朝創立趣意書  
が發表され、いよゝ具體的運動を着手  
することになつた。委員の顔調は

加州知事オロソン氏を名譽委員長、元  
加州大學總長パロイ氏を委員長に 副  
委員長は現加州大學總長スプラウル氏

その他委員はスタンフオード大學總長  
ウィルバー氏、ミルス大學總長ライー  
ハート女史、評論家チエスター・ロン  
エル氏、その他言論界、實業界、宗教  
界、教育界を網羅したアメリカ人の指  
導階級のお歴々である。

右委員會は創立趣意書中左のごとく在米  
日本人を稱讚してゐる。

『在米日本人は皇室に對する尊崇の精神  
に富んでゐる模範的國民である。かれ  
らの子弟は米國軍人として徵集され、  
善良なる國民としてその本分を盡くし  
てゐる。日米間の問題が今後いかやう  
に發展するもわれわれはこの善良なる  
日本人に對して法律にまた道義的によ  
き在米居留民としてその安全と公正を  
保障するとともにその權利を認めなけ  
ればならぬ。われわれは右主旨を全米  
國に徹底せしめんことを希望するもの  
である』  
パナマ發AP電によればパナマ共和國

は開議決定をもつて同國國旗を掲げる商  
船の武装を禁止し、違反行違のあるとき  
は船舶登録を取消す旨六日發表した。右  
はピンクスター號その他武装を施したパ  
ナマ國籍の米國船が最近頻々として撃沈  
されつゝある事實にかんがみ紛争に卷込  
まれることを避けるための對策と見られ  
る。

### 十月七日

調理諸類最高販賣價格指定(農林省告示  
第七五四號)人造絹糸種類及最高價格指  
定昭和十三年七月告示第一九九條中改正  
(商工省第九〇〇號)ゴムホース最高販  
賣價格指定(商工省告示第九〇一號)公  
布

錢塘江周邊の敵は最近小規模ながら執  
拗な出撃を繰返し、わが方はこれに對し  
常に迅速な奇襲作戰によつて赫々たる戰  
果を収めてゐるが五日夕日刻までに判明  
せる一ヶ月間の戦果は次の通りである。

敵遺棄死體六八七、捕虜七五、鹵獲品

山砲一、雷機二、輕機一九、自動小銃

一、小銃九五、同彈藥五一、七五五、

拳銃五、手榴彈三〇〇、その他多數

泰國をめぐる最近の國際情勢は、A B

C D包圍網の強化と泰國抱込み謀略の發

展といふことで表現出来る。これを裏書

きするものは、最近この包圍網をめぐつ

て英側の要人來任が頻繁を極めてゐるこ

とである。去月シンガポールに着任した

ダフ・クーバーは、着任早々蘭領印度に

飛び、蘭印當局と要談を交したのち

『英領マレーと蘭印の共同防衛の必要は

地圖を見れば一目瞭然である』

と放言し、さらに九月末にはピルマ・ル

ートを經てシンガポールに出たカー駐交

大使、バンコックから出かけたクロスピ

駐泰公使と膝を交へて援蔣政策と泰國

抱込み工作について協議した。

十月八日

特免綿織物販賣價格指定昭和十五年五日

告示第二二二號中改正(商工省告示第九

〇號)綿布製劍道用袴最高販賣價格指定

(商工省告示第九〇六號)白金絲白金板

白金リボン工業用白金電柱現在化學用白

金電柱及理化學用白金器具最高販賣價

格指定(商工省告示第九〇七號)故織維

購入及販賣價格指定(昭和十五年十月告

示第六四三號中改正(商工省告示第九〇

八號)洋紙販賣價格指定昭和十五年十月

告示第五九號中改正(商工省告示第九〇

號)綿製勞動作業衣類販賣價格指定昭和

十五年十二月告示第七九八號中改正(商

工省告示九一〇號)和裝等既製品最高販

賣價格指定昭和十六年九月告示第八四〇

中改正(商工省告示第九一一號)眞綿絹

綿製既製最高販賣價格指定昭和十六年九

月告示第八回一號中改正(商工省告示第

九一二號)枕等既製品最高販賣最高價格

等指定昭和十六年九月告示第八四三號中改

正(商工省告示第九一四號)旗等既製品

最高販賣價格等指定昭和十六年九月告示

第八四四號中改正(商工省告示第九一五

號)八掛等最高販賣價格指定昭和十六年九

月告示第八四五號中改正(商工省告示第

九一六號)公布

宮内省公示第二十二號 十月二十二日

崇仁親王殿下正位勳四等子爵高木正得二

女百合子と結婚の禮を行はせらる。

昭和十六年十月八日

宮内大臣 松平 恒

高知縣經濟部長 菅野 一郎

任千葉縣書記官(學務部長)

福岡縣地方事務官 河野 義信

任青森縣書記官(學務部長)

佐賀縣經濟部長 川崎 勇

任高知縣書記官(經濟部長)

青森縣學務部長 中西 四郎

任佐賀縣書記官(經濟部長)

今次の湖南作戰に赫々たる戰果を収め

た中支軍は八日全軍原態勢に復歸したの

で九日左のごとく湖南作戰の綜合戰果を

發表した。

確認せる敵遺棄死體八二、八三七〇捕

摩八、二九六▽各種砲一〇五、同砲彈  
六〇、〇〇〇、重機二四四、輕機八〇  
二、擲彈筒、擲彈銃五三二、小銃一三、  
六五三、重輕小銃彈八、二九一、一九六  
・その他兵器軍需品多數

### 十月九日

カポツタ油等最高販賣價格指定（農林省  
告示第七五八號）ボンブ最高販賣價格指  
定（商工省告示第九一七號）實用草履鼻  
緒販賣價格指定昭和十六年三月告示第一  
六八號中改正（商工省第九一八號）公布  
第十三回支那事變生存者論行賞（陸軍  
第十一回）および第四十一回同死歿者行  
賞（陸軍第三十回）は九日賞勳局ならび  
に陸軍省から發表された。第十三回行賞  
の光榮に浴したのほすでに發表せられた  
部隊に屬する將官および事變勃發當初の  
石家莊滄陽河會戰に参加し河北戡定戰、  
黄河東岸山西軍主力殲滅戰、晋東作戰そ  
の他諸肅清戰に従事し北支京漢沿線の警  
備に任じた軍人（將官を除く）軍屬で、そ

のうち金鷄勳章を授賜せられたものは七  
百二十二名、また第四十回行賞の恩命に  
浴したのは昨年二月京都府下における航  
空事故のため殉職した寶藏寺久雄中將、  
岡田已三少將をはじめ支那各地ノ、モン  
ハン附近の戦闘で戰、戰傷病死をとげた  
軍人軍屬（内地歸還後病歿したものおよ  
び内地のみを勤務者を含む）で、戦死二  
百二十八名、病死二百六十四名、うち金  
鷄勳章を授賜せられたもの百二十七名、  
デイトリツヒ獨新聞長官は、九日東  
部戦線總統大本營よりベルリンに歸還し  
正午より宣傳省において緊急新聞會見を  
開催、外國新聞記者團および各國外交官  
に對し『ドイツの新攻勢は赤軍の最後の  
力を潰滅させるもので近くソ聯はもはや  
敵として存在しなくなるであらう』と重  
大聲明を發した。

#### ソ聯情報局八日夜發表

一、ソ聯軍は八日全線にわたり、殊にウ  
ヤジマ、ブリアンスク、メリトポリ方

面において激戰を行つた。  
一、ソ聯軍は激戰の後オリョールを放棄  
した。

ヒットラー總統は去る一日夜より二日  
未明にかけて開始されたドイツ軍の中部  
戦線大攻勢に際し、大要次の如き布告を  
發し、本年中に對ソ戰を決定的な勝利に  
導く確信を披瀝した。

『いまや開始された作戦は本年最後の大会戰である。敵を殲滅するためあらゆる準備はすでにわが方に整つてゐる。もしこの敵を撃破すればイギリスは大陸における最後の同盟國を失ふのである。しかししてこの敵は来るべき冬季の前に殲滅されなければならない。こゝ數週間ドイツ國民は非常な緊張をもつて東部戦線の戦況を注目するであらう。何となれば今回のドイツ將兵の善戰こそ母國に勝利をもたらすばかりでなく、来るべき平和に對する重要な前提となるからである』

十月十日

健康保險法施行令中改正（勅令第九〇六號）木材販賣價格指定昭和十六年五月告示第三二六號中改正（農林省告示第七六三號）國體旗部分品販賣價格指定昭和十六年五月告示第四六六號中改正（商工省告示第九一九號）網索最高販賣價格指定昭和十六年九月告示第八〇二號中改正（商工省告示第九二〇號）公布

臨戦下食糧需給の重大なるにかんがみ政府は去る九月二十六日の閣議において緊急食糧對策を決定したが、それに伴もなつて農林省はその具體的施設を考慮中であつたが、その成案も決定したので十日の定例閣議において、その具體的施設を附議、井野農相から説明があつて、左の如く二千四百五十萬圓の第二豫備金支出の決定を見た。對策の中心をなす麥類の増産のため黍園、茶園、薄荷、薔草、果樹などの作付を轉換するが、その面積は十萬四千町歩にわたり、二毛作普及面

積は十三萬三千町歩であるが、これによる麥の増産は約六百萬石に達する見込である。

帝國政府は米國向け配船方につき米國政府と協議中なりしところ、とりあへず本月十五日龍田丸以下三隻順次米國太平洋岸へ差向けられることとなりたり。

遞信省發表 米國向け左の通り配船のことに決定せり。

龍田丸 十月十五日横濱發桑港向け（往

航ホノルル寄港）

新田丸 十二月二十日横濱發バンクーヴ

アー、シアトル向け

大洋丸 十二月二十日神戸、同二十二日

横濱發ホノルル向け

オット・ニーマイヤー重慶政權財政顧問

問およびマイル・ゴクラン重慶政權經濟

調査使節の英米兩代表が九日香港に到着

したので、英米蔣三國經濟會議は世界的

注視の裡にいよゝ十日香港上海銀行ビ

ルにおいて開會された。今次會談におい

ては法幣の定およびこれに關する具體的調査研究ならびに對蔣援助借款などについて協議されるものとして重視さる。

十日獨軍發表によれば、バルト海のモーンおよびエーゼル兩島を占領せる獨軍は合計一萬二千五百三十一人の赤軍捕虜と百六十一門の大砲その他多數の戰車を虜獲した。